



PARTsolutions ライセンス更新ガイド V11

PARTsolutions ライセンス更新ガイド V11

キャデナス・ウェブ・ツール・キャド株式会社/CADENAS GmbH

Edition V11.00 SP7, 6/2019

Copyright ©1992-2019

本ドキュメント中の本文、及び、図表は細心の注意を以って作成されていますが、キャデナス・ウェブ・ツール・キャド株式会社(以下「キャデナス」)は本ドキュメント中の誤った記述、及び、それに起因する結果に対する民事上、刑事上の法的責任、または、あらゆる責務を負わないものとします。

本ドキュメントの内容に関しては、改善・性能向上等のため予告無く変更することがあります。

本ドキュメントについて、万一不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきの点がございましたらキャデナスまでお知らせ下さい。

本ドキュメントの内容に関して、全部または一部をキャデナスの許可無しに、電子的、機械的、録音、その他あらゆる手段によっても、複製、複製することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。

本ドキュメントに記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標及び商標登録です。

制作： キャデナス・ウェブ・ツール・キャド株式会社

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 1-46-13 TEL03-5961-5031

PARTsolutions ライセンス更新ガイド V11

目次

はじめに.....	5
はじめに.....	5
注意事項.....	5
PARTsolutions 対応バージョン.....	5
1. ライセンス更新前の確認.....	6
2. ライセンス更新：ノードロックライセンス.....	7
3. ライセンス更新：FLM サーバ認証方式.....	9

改定履歴

日時	Rev	記事
2019/07/05	1	V1100 SP7 初版 ドキュメント名変更 (PARTsolutions ライセンス更新ガイド V11)
2020/10/16	2	V11.00 SP9 以降対応

はじめに

はじめに

本書は、PARTsolutions のライセンス更新方法を記した資料です。

注意事項

- 本書は、各オペレーティングシステム (OS) の有識者を対象に記載されております。操作等の OS に関するご質問はハードウェア保守契約元へお問い合わせください。
- OS の設定や本書の操作で PARTsolutions の設定ファイル等を修正・変更する際は、必ず事前にバックアップをお取りください。
- 本書の操作は Administrator 権限を持つ Windows ユーザーで実行してください。
- 本書内容は、以前から PARTsolutions contents をご利用中のお客様が、ご自身でバージョンアップ操作を行うための内容です。コンサルティング案件のお客様の場合は別途ご相談ください。

PARTsolutions 対応バージョン

本書は次の PARTsolutions のバージョンに対応しております。

- PARTsolutions:Version V11.00 (SP0~SP10)

1. ライセンス更新前の確認

使用するライセンスの認証形式により操作方法が異なります。

1. ノードロックライセンス方式
2. FLM サーバ認証方式

プロダクトコードの末尾が「S」の場合、1の「ノードロックライセンス方式」、「F」又は「D」の場合は「FLM サーバ認証方式」の操作となります。

プロダクトコード	種
LIC_CADENAS-_ALL-SW-WI-1S	15
3 PS/BCAD_PROF-SW-SW-WI-1F	1
3 PS/BCAD_PROF-SW-SW-WI-1F	1

プロダクトコードが不明の場合は、わかりやすい件名で一度弊社サポート (support@cadenas.co.jp) までご連絡ください。その際現在お使いのライセンスファイルを添付してください。こちらで調べてご連絡いたします。

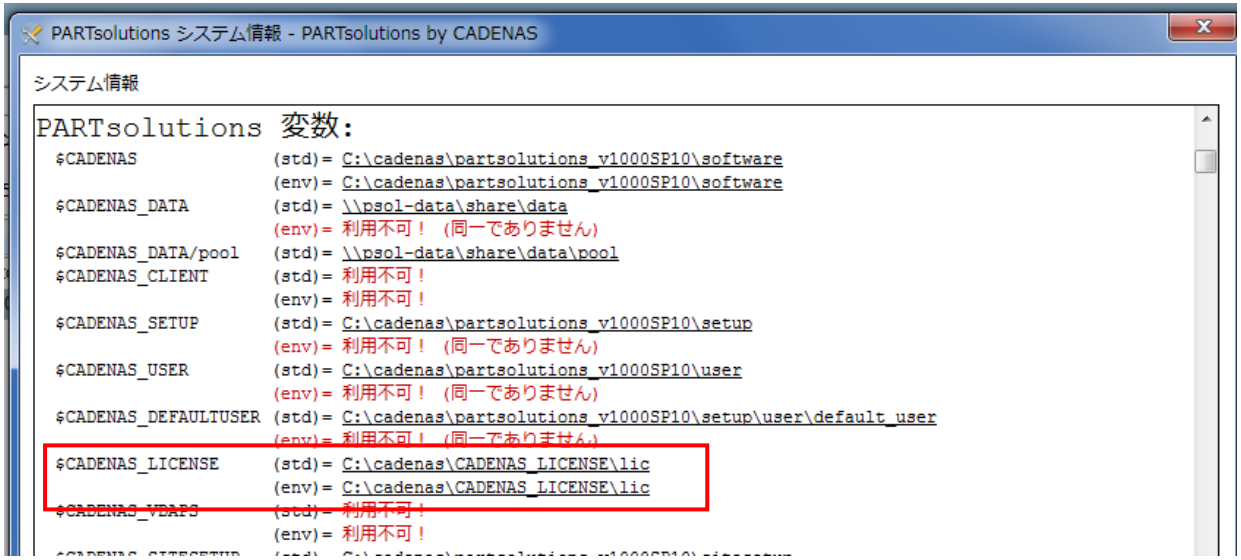
ノードロックライセンス方式の場合は「2 ライセンス更新：ノードロックライセンス」を参照してください。FLM サーバ認証方式の場合は「3 ライセンス更新：FLM サーバ認証方式」を参照してください。

2. ライセンス更新：ノードロックライセンス

NOTE：

開始前にすべての PARTsolutions アプリケーションを閉じてください。

PARTadmin を起動し、「F7」キーをクリックします。このときシステム情報が表示されるので、「PARTsolutions 変数」一覧から「CADENAS_LICENSE」を確認します。



NOTE：

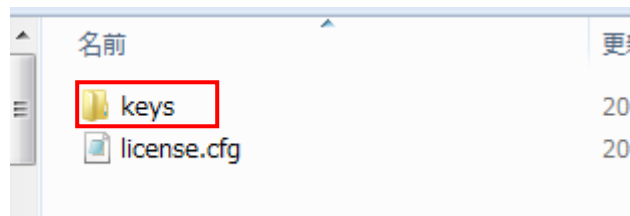
CADENAS_LICENSE のパスは環境により異なります。上記図と一致しない場合があります。

確認したら次に、「(std)」という行のリンクをクリックします。

\$CADENAS_LICENSE	(env) = 利用不可! (同一ではありません)
	(std) = <u>C:\cadenas\CADENAS_LICENSE\lic</u>
	(env) = C:\cadenas\CADENAS_LICENSE\lic
\$CADENAS_VDAPS	(std) = 利用不可!

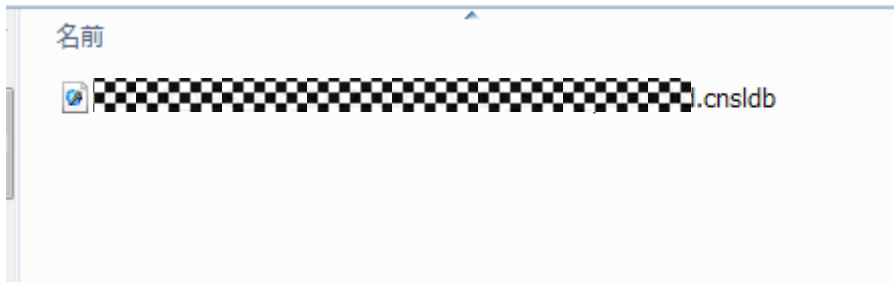
このとき Windows エクスプローラーが起動し、上記パスに該当するフォルダが開きます。

次に「keys」フォルダを展開します。

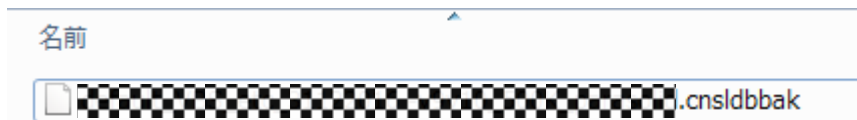


「keys」フォルダ内には、拡張子が「cnsldb」というファイルがあります。これが現在利用中のライセンスファイルになりますので、削除するかまたは拡張子を「cnsldbbak」など変更し、「cnsldb」ファイルが存在しない状態にします。

リネーム前：



リネーム後

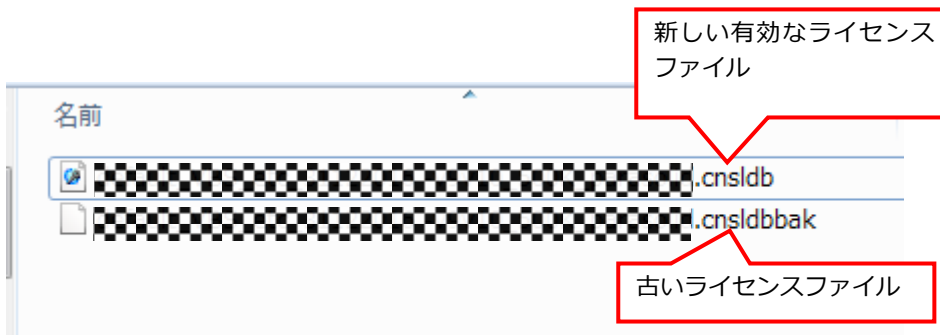


NOTE :

本ファイルのファイル名はユーザごとに異なります。

次に、弊社から送付された新しいライセンスファイル（拡張子「cnslldb」のファイル）を同じディレクトリにコピーします。

コピー後



以上で操作完了です。すべての PARTadmin を閉じます。

NOTE :

\$CADENAS_LICENSE が共有フォルダであり、すべてのクライアントが同じパスを参照している場合には一度だけ行ってください。端末ごとに行う必要はありません。

3. ライセンス更新：FLM サーバ認証方式

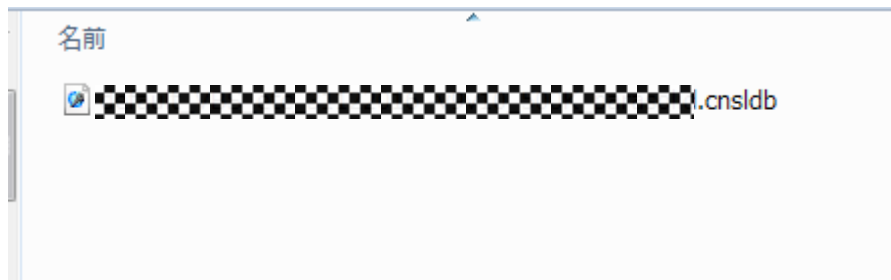
NOTE：

本操作はライセンスサーバ上で行ってください。

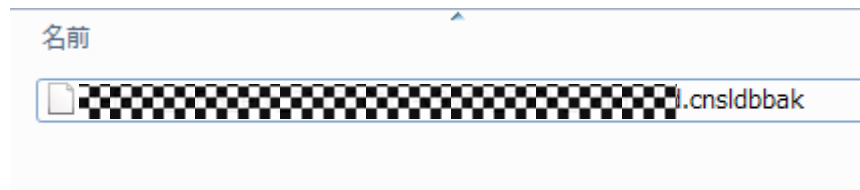
Windows エクスプローラーを起動し「C:¥ProgramData¥cadenas_flm¥partsolutions¥setup¥lic¥keys」フォルダを開きます。

拡張子「cnslldb」というファイルがありますが、現在利用中のライセンスファイルになります。削除するかまたは拡張子を「cnslddbak」など変更し、「cnslldb」ファイルが存在しない状態にします。

リネーム前：



リネーム後

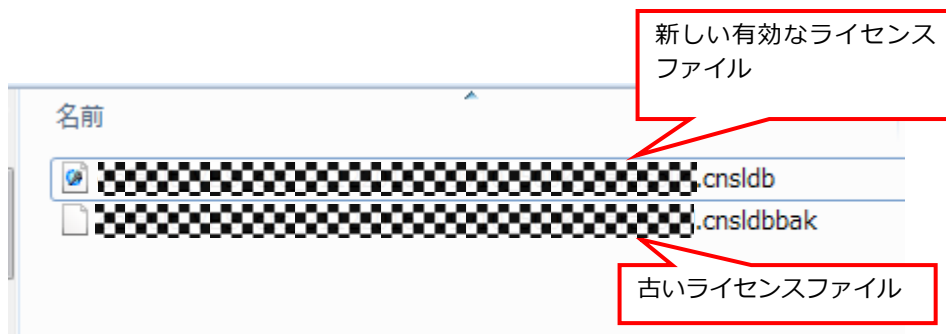


NOTE：

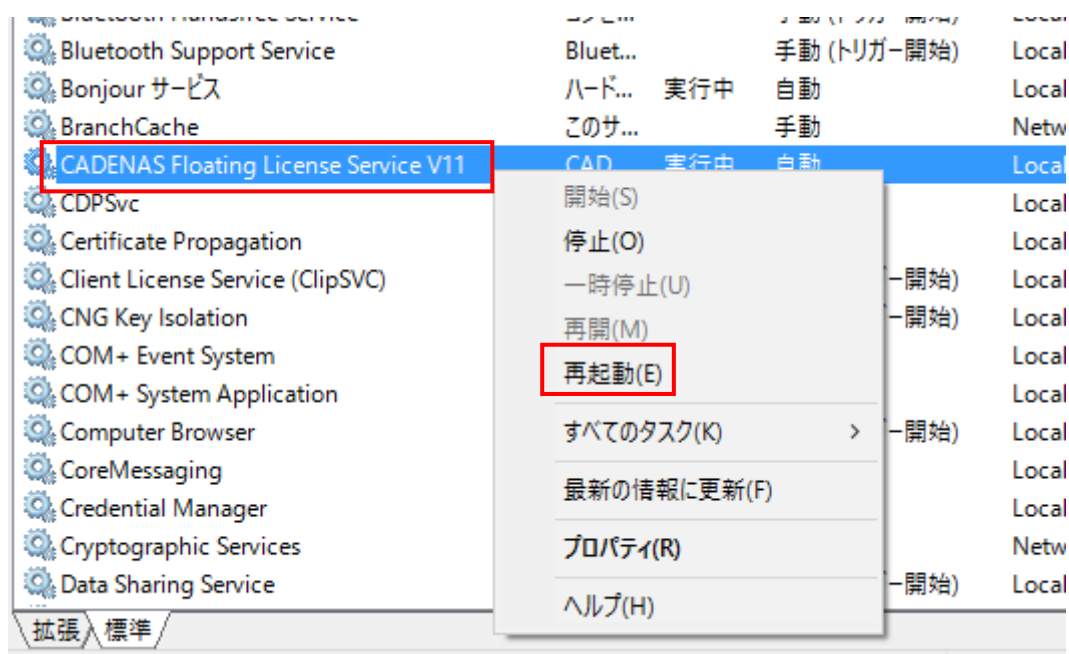
本ファイルのファイル名はユーザごとに異なります。

次に、弊社から送付された新しいライセンスファイル（拡張子「cnslldb」のファイル）を同じディレクトリにコピーします。

コピー後



最後に「CADENAS Floating License Service V11」サービスを再起動します。



以上で操作完了です。